



繊維に関するエンターテインメント

2025年11月18日

発表者：高田尚志

人材不足解消を目指し、繊維産地PRを実施



POINT!

繊維の一大産地であることを一般（全国、世界）へ周知し、
繊維モノづくりへの就業を目指す人材が集まる場所としてのブランディングを行うため
繊維各業界・職種に関する協議会を開催する
まずは、縫製の速さ美しさ正確性を競う協議会を開催し、
順次、縫製以外の職種を追加していく

縫製技能を競う競技会を開催



● ターゲットは、広く一般の方

● コンセプト

① 繊維に関わるエンターテインメント

② 誰でも参加可能（な競技会）



① 繊維に関わるエンターテインメント

競技にはエンターテインメント性を持たせる

- ★ 専門家以外にも分かり易く ※実況と解説で、技能の可視化と浸透を図る
- ★ 参加者の士気を高め、観覧者を増加 ※出場者紹介にも娯楽性を
- ★ 縫製職に対する興味関心を高め、縫製職自身の矜持を高める



②誰でも参加可能（な競技会）

縫製技能の高さを競う協議会の実施

- ★ 参加対象者は広く設定し、職業・年齢・性別・国籍を問わない
- ★ 若者に興味を持ってもらい、産地・縫製への関心を高める
- ★ 競技方法は、専門家による協議で決定 ※生産品に捉われずミシン操作のみを競う

児島フェス・せんいさい と同日開催 JR児島駅前 倉敷FCにて



②誰でも参加可能（な競技会）

● 予算なし ※まずは手作りで

● 事務局極少 ※関係者が集まり実施

業界の皆で作り上げましょう！

● 広報も費用かけずSNS等を活用

繊維産地をPRにより、人材を集め繊維産地の未来を切り開くための第一歩に

● 産地に多くの人々の関心を集める

● 繊維マイスターの高い技能を示す

● 縫製技能の高い産地をPR

● 縫製への関心を高める

● 集まった人材が産地で就業

● 企業インターンシップの活発化

● 産地で働きたい人の移住が増加

● 技術の継承と発展

繊維産地をPRし 人材をあつめ産地の未来を切り拓く

少子高齢化が進む中、繊維産業では担い手を確保することがますます難しくなっています。繊維産業は、一貫生産ではなく分業で進めるため、このままでは安定的に製品を供給できる産地であり続けることが難しくなるでしょう。

また、担い手の確保だけでなく、生産性向上への対応も求められています。

これらの課題に対処するため、まずは産地への興味関心を高め、人材を集めることで、産地の未来を切り開いていくことが、地方である岡山にとって必要ではないでしょうか。

そんな産地を、一緒に実現しませんか。